

前回の地域包括支援センター運営協議会で頂いたご意見について

1. 終末期ケアの事業計画化について

前回ご意見を頂きました終末期ケアの事業計画化については、地域包括支援センターのみでは対応が困難であり、来年度が「第 8 期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定年度となりますので、計画の作成委員会にて提言を行っていきます。

2. 小・中学生、教諭の介護事業所の体験について

昨年度の第 2 回地域包括支援センター運営協議会でご意見を頂きました小・中学生、教諭に介護施設を体験していただく取り組みにつきまして、教育委員会と検討を行いました。

令和 2 年度から、中津川市教育委員会が行っている「すご技中津川プロジェクト」（市内の優れた技術（以下「すご技」）を持った企業を小・中学生が訪問し、その技術や取り組みを体験する事業）の協力企業リストに介護サービス事業所を追加してもらうことを予定しています。小・中学生に介護現場を見学・体験してもらい、介護の仕事に対する理解促進を図ります。

「すご技協力企業」登録意向調査を行ったところ、登録希望 16 事業所、検討中 2 事業所となり、2 月 28 日に説明会を実施予定です。

「すご技中津川プロジェクト」とは

中津川市の優れた技術（以下、すご技）をもった企業を、小・中学生が訪問するなどして、その技術や取組を体験し、主体的な進路選択と若者の地元定着を目指すことを目的とした取り組みです。

実際の現場を見て、そこで働く人の話を聞く、すご技に触れる、これらのことを通じて、「この仕事、自分もやってみたい！」と目を輝かせる子ども達を育成することを目指しています。